

# スマホ用 友達アプリ

ゆる〜いコミュニケーションの画面  
アプリ「ペアリング」がテーマの友達探し



大阪市のIT企業が、スマートフォン用の友達探しアプリ「ペアリング」を開発した。テーマは「ゆる〜いコミュニケーション」。広く普及しているフェイスブックやLINEにはない特長を持ち、同社は「大阪発のこのアプリで世界を制したい」と意気込んでいる。

米アップル社のiPhoneと、アンドロイドの両者に対応したアプリで無料。「レイシスソフトウェアサービス」(大阪府中央区博労町3、小野逸二社長=写真= <http://www.rasis-soft.co.jp/>) が作った。

登録したプロフィールをもとに、気の合いそうな利用者とペア(友達)となることができる「ペアリング機能」で、新しい友達が欲しい人や、同じ趣味の

友達を捜している人に最適。また、あらかじめ用意された質問を選んで答えることで、相手との簡単なやり取りも可能となっている。

個人情報公開されずに使用できるので、堅苦しくなく穏やかなコミュニケーションが可能となっている。この特長は、全く知らない人に閲覧される



フェイスブックや、知り合いになるためには個人情報のアップロードが必要な場合もあるLINEとの差別化を目指したという。6月

までにアカウント(使用者識別番号)を作成した人には、アプリ上で各種サービスを受けられるポイント1000点分がもらえるなどキャンペーン中。

小野社長は「気軽にゆる〜いコミュニケーションを楽しんでほしい。利用者に毎日使ってもらえるような、面白い追加機能にもどんどんチャレンジしていきたい」と話している。【高橋望】

穏やかな会話” 大阪市のIT企業開発

LINEにはない特長 個人情報の公開不要